令和6年度 第6回 学校経営協議会 議事録

令和7年2月12日 17:30~18:45

1 会長あいさつ

先週土曜日の餅つき大会のご協力ありがとうございました。
地域内道路工事が多いので、下校時、気を付けていただきたい。

2 学校の現状報告

- ・校長 →
 - ・新年明けて欠席者少なく、感染症の様子はない。
 - ・寒さに負けず遊んでいる。
 - ・校外に出る活動が増えている。各学年の社会科見学、ならのみも実施。
 - ・3学期の折り返しの時期である。これから年度末保護者会、3月に入って卒業関係対応に入る。
 - ・学校公開受付のお手伝い、6年ナラミースタッフ、ご協力に感謝している。
青少対もちつき…1、4年が体験した。貴重な機会となった。
 - ・例年は1月に行っていた学校公開が今年度は2月だったが、来年度は1月に戻る予定。
 - ・来年度の予定…令和7年4月7日始業式⇒9日午後入学式⇒令和8年3月24日卒業式⇒3月25日修了式となる。
 - ・3年2組 産体育休代替の前倒し任用が始まった。

- ・研究主任 →
 - ・学力向上の報告⇒読書週間について 東京ベーシックドリルの取組
 - ・授業改善⇒本日の校内授業研究では説明文教材を扱った事例が提案され、研究が深まった。
 - ・教科担任制⇒各教員の授業力の向上が感じられる。

- ・生活指導主任 →
 - ・生活目標の振り返り⇒1月あいさつ 2月外遊びの状況について
 - ・いじめについて⇒ふれあい月間やいじめ調査などを通じて明らかになった事例については、担任を中心に組織的に指導した。
 - ・体力向上⇒スポーツタイムの実施やチャレンジ月間(縄跳び名人)を通じて、児童の関心が高まった。
 - ・保健関係⇒手洗いうがいの推奨等をほけんだよりでのお知らせを通じて進めた。

- ・教務主任 →
 - ・主な学習活動関係の紹介は次のとおりである。
 - 1月15日4年 八丈島出前授業
 - 22日6年 ヒジキ先生による縄跳び授業
 - 28日5年 社会科見学 クリクラ・卸売市場へ
本校児童は初めて行ったが充実した内容であった。
 - 31日4年 社会科見学 電車で都庁などへ
 - 2月 2日6年 四中入学体験

25日6年 社会科見学予定

8日 学校公開

- ・副校長 → ・CSの計画表について【資料参照】⇒来年2月13日（金）に移動
その他は(水)に実施
- ・自己申告面談などによる教員との対話から教科担任制のよさや授業力向上が感じられた。
- ・SSSの3名、迅速で的確に業務に取り組むため、教員の大きな助けになっている。
- ・保護者いっときボランティアは学校として公開日の日などに非常に助かった。
⇒（PTA 会長より）
どなたでもピンポイントでやっていただけるよさがある。
スクールメールの配信の効果があり、40名程度の登録があった。
学校公開の受付を埋めることができた。
来年度以降も宣伝していけたら、PTAの効率を図れるのではないかな。
とてもスムーズに進んだ。
青少対、ナラミーのボランティアとしても協力できればと考える。
大きな一歩でした。ありがとうございました。
- ・青少対企画のもちつき大会も大成功であった。ありがとうございました。
- ・ナラミースタッフ等キャリア教育のゲストティーチャーとしても大きな力をいただいた。ありがとうございました。

3 学校経営方針（案）

- ・校長 → ・【資料参照】・訂正は朱書きで挿入、削除は傍線で表した。
 - ・数値目標は今年度並みでいきたい。妥当な目標だと感じている。
 - ・体力向上 体力の見える化を目指す。
 - ・特別支援教育 今年度より自閉症・情緒障がい特別支援学級を追加
 - ・創立70周年の項目を追加、2026年に迎える、令和7年度から準備、実行委員会の立ち上げを進めていく。協力をお願いしたい。
- ・何か意見がある場合は2月末までに学校メール、電話にて連絡をいただきたい。

各委員より

- ・学校経営方針は教育活動の核であることから、自分の考えをまとめてお伝えしたい。
- ・来年度は開校ではなく創立69周年である。表現をそろえる。

4 学校公開保護者アンケートの結果について

- ・副校長 → ・工事関係【資料参照】なるべく夏季休業中にと要望したが一定期間かかる。
詳細はまた改めてお知らせする。
- ・学習発表会【資料参照】こどもたちの姿を肯定的に受け止めてくださり有難い。
入れ替え制への改善意見があったので、次回に生かしたい。
- ・後期学校アンケート【資料参照】地域の貢献に対する評価が高い

- ・学校評価のまとめ 【資料参照】高評価に感謝している。
地域の方の授業力から教員も学んでいる。

5 次年度の学校経営協議会の取組について

- ・副校長 → ・役員立候補や推薦について期限までに特に声がなかった。事務局としてはこのまま継続でいきたい。承諾書ご署名提出をお願いしたい。
 - ・交付式の出欠確認をお願いしたい。
 - ・現役の保護者枠を増やす件については引き続き検討したい。
- ・PTA 会長 → ・常に保護者が1名、2名いた方が好ましいと個人的には考える。
四小で起きていることを知れるし、保護者の意見も学校により届く場になるかと考える。
- ・副会長 → ・来年度に向けて考えていく。
 - ・来年度 PTA、保護者枠をどうしていくか、来年度検討していく。
- ・副校長 → ・小平市の規約を考慮して検討していく。
 - ・組織、回数について 9月の午後、熟議または講演会と検討している。
CS の回数は増やさない方向で考えている。

確認事項

- ・講演会の参加は学校経営協議会委員及び教員を想定している。
- ・講演会の場合は、講師を招いての様々なコミュニティ・スクールの取組について話していただく。
- ・テーマを決めておく。
- ・CS はその学校がある地域・風土に適応しながら進めていく必要がある。
- ・市の出前講座もおすすめである。講師料は無料である。保護者にも資料配布できる。
- ・引き続き、講演会の在り方やテーマについては検討していく。

6 自閉症・情緒障がい特別支援学級の進捗状況

- ・校長 → ・2学期から改革をしてきた。学習、生活スタイルが子どもたちに合って定着してきた。
 - ・学習に取り組む様子も、四小こげらのカラーも見えてきた。
 - ・みんな初めてのスタート、努力の1年、基盤が作られてきている。
 - ・学校公開こげら祭りでの様子。こどもの得意なことを生かしたお店を展開し、こどもたちのモチベーションが高まった。
 - ・ナラミールームでの不登校児童支援も順調で、昼休みに他の仲間との交流が深まる機会になることもある。
 - ・次年度の児童数は増える。現在11名で卒業2名。来年度22、3名に。2学級から3学級。担当教員は3名から4名となる見込み。

質疑応答

- ・こげら祭り後のこどもたちの様子はいかがか？→言動の様子からやり切った感じがする。

7 その他

- ・副校長 ⇒ ・卒業式・入学式ご来賓としてお招きしたい。参加の可否をこの会の後でお知らせいただきたい。
 - ・保健室やこげら学級がの寄付を呼び掛けている。ご協力願いたい。
- ・校長 ⇒ ・ナラミースタッフが「ふれあい感謝状」を受賞した。活躍が評価されてうれしく思う。
- ・ナラミースタッフ代表 ⇒ ・12月に受賞のことを聞いた。1月10日に授賞式があった。
 - ・交通費の問題等について寄り添っていただけたことに感謝している。